

みつけたみよしの  
はつらっさん



たくさんの人に味わってほしい

伊豆原 正次さん(助生)

物心ついたころから、農業一筋の伊豆原さん。奥さんと一緒に米や野菜、柿などを作る現役の農家です。特に伊豆原さんの作った柿は形や色、糖度などが審査される果実展示品評会で昨年、三好町長賞(当時)を受賞するなど、高く評価されています。「柿は秋に入って冷え込むと一段と甘みが増すので、多くの皆さんに食べてもらいたいですね」とみよし特産の柿のPRも忘れません。

最近の楽しみは、毎週遊びに行っている、2歳になるひ孫の紗知ちゃん。「ごちちゃん、じいちゃんと歩み寄ってくるよ、もうかわいくて目を細めます」。

近々家業を息子さんにバトンタッチする予定の伊豆原さん。「今後は一線を退いて、いかに余生を楽しく暮らすかが課題ですね」とのこと。

これからもお元気な、毎口をお過ごしください。

▶▶▶プロフィール

いずはら・まさつぐ 大正15年生まれの84歳。区長をはじめ、農協の理事や農地換地委員長などの要職を務めた。また施設園芸組合の設立にかかわるなど、地元の農業の発展に尽力。人と話をするのが好きで「友人が財産」と話す。健康の秘けつは「笑顔を絶やさず、良く食べて、良く働くこと」



みよしっ子  
男子卓球部

三好丘中学校  
男子卓球部

今回は三好丘中学校の男子卓球部を紹介します。顧問の戸倉勇人先生、部長の佐藤拓実君にお話を伺いました。



小気味良くピンポン球を打つ音が響く練習場。現在、男子卓球部では2年生16人、1年生14人が切磋琢磨しています。「卓球が好きで練習熱心。みんなうまくなりたい気持ち強いんです」と部長の佐藤君が話すように、その首は練習中、途切れることがありません。

カメラを向けても恥ずかしくならず、人懐っこい笑顔で自分からアピールする部員たち。この明るさと前向きさも卓球部の特長です。顧問の戸倉先生は「前回出場した大会で、満足する結果が出せずに悔しい思いをしました。けれど、この子たちならその経験を糧に成長してくれると期待しています」と部員たちを温かく見守ります。

今後の目標を佐藤君は「強かった先輩たちに早く近づきたいです。出場した試合は全部勝つ気持ちで全力を尽くします」と話し、練習に打ち込みます。



Happy Birthday  
おめでとうお誕生日 11月

山本 愛理紗ちゃん(三好上) 平成20年  
11月16日生

父・正裕さん 母・香織さん

「転んだって泣かないよ」  
がんばりやさんのえりちゃん。真菜香お姉  
ちゃんの真似をして、階段の上り下りや、ご  
飯をごほさずにご食べるようになったん  
だ。最近、転んでもあまり泣かなくなっ  
たりちゃんに「このまま健康で、素直な子に  
育ててね」とお母さん。



原田 翔琉くん(新屋) 平成21年  
11月19日生

父・憲秀さん 母・夏未さん

「男3人で仲良しお散歩」  
いつもにこにこ笑顔で、誰とでも仲良  
くできるかけちゃん。おやつも「こぞ」と分  
けてあげるんだよ。お父さんと飼う犬の  
小太郎と、3人で出かけるお散歩が  
大好きなかけちゃんに「良く食  
べ、良く遊び、良く寝て思い  
やりのおまめちゃんになってね」とお母さん。



深谷 航大くん(明知上)

父・泰久さん 母・那奈代さん

「お母さん、まてまて〜」  
家事をするお母さんに「はいはい」  
と返す航大くん。少しの段差があつても  
入って乗る乗り越えちゃうんだよ。梨乃  
お姉ちゃんと一緒に、歌いながら太鼓を  
叩くのがお気に入りの航大くんには  
「お母さん、まてまて〜」と喜んで育  
つてねとお母さん。



▲出場者募集

▶応募期間 = 12月1日から3日まで ▶対象 = 1月生まれで3歳未満の児  
▶応募方法 = 秘書広報課へ電話で ☎(32)8357  
※11月生まれの応募は、21人でした(抽選により掲載決定)

【1月のお誕生日コーナー】



Miyoshi  
no  
Bungei

俳句

蔓たぐり今年もい実ありがとう 堀越 弘蔵  
上げ下げの竿にガツンと鯊かかる 吉開 進  
釣り上げし鯊は砂場を逃げ騒ぐ 本多やすを  
父と子の揃いの帽子鯊を釣る 渡辺 信子

短歌

秋立ちてなおも汗のしとどなる 大島 岡子  
されど虫の音夕べの庭に  
生れし地にあらねど此処に五十年ぞ 大田 春子  
朝夕に聞く山鳩の声 梶山とし子  
落鮎のヤナに阻まれ一途なる  
残る力が總身に跳ねる

狂俳

折々シカ 林 美希  
石佛慈顔を撫でる枯尾花  
ツイン 塚本 湖村  
落暉がタワ―染め上げる  
夜長 鈴木 典章  
新刊の虜で更かす